

「乳児用液体ミルクの普及を考える会」

発起人からのメッセージ



大沼みずほ 女性局次長

私は「子育て支援」を公約の柱に平成25年(2013)の参議院議員通常選挙を戦いました。当選後すぐ、厚生労働委員会で、「液体ミルクの導入を日本でも検討してはどうか」と提案しましたが、関係省庁は慎重な姿勢でした。

勉強会ができ、まずは北欧からの輸入製品の国内備蓄など、現実的なところから始めようという雰囲気でしたが、被災地で役立ったことなどから徐々にマスコミに取り上げられるようになり、議論が加速しました。一昨年、厚生労働大臣政務官に就任してすぐ、製造にかかる省令改正に取りかかるよう指示し、在任中の昨年8月に液体ミルクの製造が解禁となりました。多くの皆さんの協力で実現することができました。

被災地における子育て世帯の一助になればと思います。